

日栄運輸

日栄運輸(佐藤公哉社長、北海道石狩市)は、地域の小中学校や高校などの吹奏楽コンクールのための楽器輸送を手掛けている。道内はもちろん、全国各地に対応。大会当日にベスト



コンクールの楽器を使うため、丁寧に梱包や細心の注意を払った輸送を心掛けている。同社によると、コンクールの楽器輸送は大会や学校のルールにより、積み込みと積み下ろしを生徒自身が行うことが多いという。そのため、積み方や積み順を生徒と一緒に考えたり、当日スムーズな作業を行えるよう指示を出すなどの指示を出したりする必要もある。これに対応するため、社員が楽器に詳しくなるよう、社内にある楽器の写真と名前を掲示。また、生徒たちから楽器の扱い方や持ち

コンクールの楽器輸送
生徒と一緒に積み方考え

方のコツを習うなどの努力を重ねている。同社のメイン事業は、パルクタンの保管・輸送・設置で、楽器輸送事業に本格参入したのは2005年。当初、1件の依頼から始まった同事業は、口コミや紹介などで受注件数を年々伸ばし、現在は小学校から大学まで11校と専属契約している。

生徒たちとの交流も盛んで、大会後には、直筆の手紙や寄せ書きなどが届くほか、24年からは楽器輸送が縁となり、佐藤社長が小学校で特別授業を実施。6年生を対象に、同社の事業内容やトラック運送の仕事について講義している。

労働時間の規制強化や諸経費の高騰、人手不足と課題が山積する物流業界。厳しい経営環境の中、事業の維持・拡大を図るには、時代にマッチした経営戦略が不可欠。特殊な荷物への対応、関連分野への進出、メディアでのPR、地域に密着した事業展開など、独自の視点で成長を続ける道内の物流企業を紹介する。

成長続ける物流企業

世紀開発サービス

世紀開発サービス(榎伸一社長、札幌市豊平区)は、陸送事業や自動車の預かりに加え、グループ会社で板金塗装を手掛けている。今後は各サービス連携させ、ディーラーなどの要望にワンストップで応えられる体制を目指す。働きやすい環境づくりに力を入れている。

陸送・車両預かり展開
賃金引き上げ待遇改善



た。賃金を引き上げ、休日を増やしたほか、企業型DC(確定拠出年金)を導入するなど福利厚生にも注力。年間平均1.5人ペースで増員につなげている。

ドライバーの休日はシフトを組んで設定しており、今後は空いている車両の稼働を見直すことで更に効率を高めていく。ドライバーごとに車両を固定することで、複数の車両や業務

車庫で納品先ごとに積み替えることで効率化

イメージアップ図る

ショウエイロジ

ショウエイロジックス(西田五二社長、北海道苫小牧市)は、風力発電用の風車のブレードなど重量長尺物を運搬している。苫小牧市のヤードで一時保管も行う。特殊な荷物でも輸送・保管に、貫して対応できることを強みに、事業の幅を広げている。

本社と関連営業所(千葉県市川市)を拠点とし、保有車両はトラックヘッド10台、シャーシ50台弱。風車のブレード輸送に特化した独逸製の大規模シャシーを導入している。建設資材・部材の輸送や、機械の設置・据え付け作業も手掛ける。扱いの難しい重量長尺物の輸送に加え、関連するサービスをまとめて受注することで付加価値を高めている。

苫小牧市の8千平方メートルのヤードでは、建設現場で使われるクレーンの部材や、スキー場の大型のゴンドラなどを一時保管している。

重量長尺物を運搬・保管



大型で重く、一般の倉庫会社では対応が難しい荷物を取り込み、成長につなげる。工事が少ない冬の売り上げを補うとともに、取引先を広げている。

このほか、建設業界で週休2日制が広がっているのに合わせ、2024年度から土曜日を原則休みにした。平日に業務をまとめ、売り上げを維持しつつ休日を増やしている。営業部営業課の西田芳秀次長は「諸経費が高騰する中、ただ運賃だけでは利益を上げるのは難しい。従業員の多能工化を更に進めていきたい」と話している。

関連サービスをまとめて受注することで付加価値を高め

大型特殊シャシー導入

大型で重く、一般の倉庫会社では対応が難しい荷物を取り込み、成長につなげる。工事が少ない冬の売り上げを補うとともに、取引先を広げている。

このほか、建設業界で週休2日制が広がっているのに合わせ、2024年度から土曜日を原則休みにした。平日に業務をまとめ、売り上げを維持しつつ休日を増やしている。営業部営業課の西田芳秀次長は「諸経費が高騰する中、ただ運賃だけでは利益を上げるのは難しい。従業員の多能工化を更に進めていきたい」と話している。

関連サービスをまとめて受注することで付加価値を高め

関連サービスをまとめて受注することで付加価値を高め

関連サービスをまとめて受注することで付加価値を高め

関連サービスをまとめて受注することで付加価値を高め

関連サービスをまとめて受注することで付加価値を高め

関連サービスをまとめて受注することで付加価値を高め

KOURAKU-TRANSPORT 2025

これからも変わらずに
お客様のため
社会のため
私たちは感謝の気持ちを
持つて運び続けます



KOURAKU-TRANSPORT. 幸楽輸送株式会社

〒004-0841 札幌市清田区清田一条一丁目1番33号 TEL 011-881-1687(代表)

【事業所】北海道事業部(札幌・十勝・旭川) 関東事業部(大洗・千葉) 石狩センター 江別センター



株式会社シズナイロゴスは北海道コンサドール札幌のクラブパートナーです

我々シズナイロゴスは変わっていきます。お取引先様、関係者皆様も一緒に変わっていきましょう。その為にシズナイロゴスは考えられる手段とスピード感を持って、ご提案・お手伝いさせていただきます。

株式会社 シズナイロゴス

代表取締役社長 伊藤 功一郎

〒003-0030 札幌市白石区流通センター7丁目8-21 TEL:011-893-8711 FAX:011-893-8841

